

一般社団法人 日本レンタルボックス協会主催の勉強会に登壇  
～成長を続けるトランクルーム市場と実務データから見る業界の現在地を提示～

株式会社パルマ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:木村純一)は、2026年3月27日に開催された一般社団法人 日本レンタルボックス協会主催の勉強会において、「トランクルーム業界の直近の状況について」をテーマに講演を行いました。

本講演は、同協会の会員企業を対象とした勉強会の第一部として実施され、当社 執行役員 事業戦略本部長の下村 隆将が登壇。業界関係者に向けて、最新の市場動向と実務視点からの知見を共有しました。



#### 講演のポイント

～市場成長と実務データから見える業界のリアル～

本講演では、以下のテーマに基づき、トランクルーム業界の現状と変化について解説しました。

- ・セルフストレージ市場の成長と拡大動向
- ・パルマのデータから見る利用者動向・市場実態
- ・自社ブランド「キーピット」における集客・マーケティングデータ

国内のセルフストレージ市場はこの約10年間で着実に拡大を続けており、業界全体として成長フェーズにあります。

その中で、当社の新規審査依頼件数は10年前比で約196%、累計の保証受託残高は約5.8万件から13.5万件の約231%まで増加しており、市場拡大と連動した需要の高まりが確認されています。

本講演では、こうした市場全体の動きに加え、現場データに基づく実態を踏まえた示唆を提示しました。

#### 業界の「いま」を共有する場として高い関心

当日は、セルフストレージ事業者を中心とした多くの業界関係者が参加し、講演後の質疑応答では実務に踏み込んだ意見交換が行われるなど、業界の関心の高さを反映した内容となりました。

本勉強会を主催する一般社団法人 日本レンタルボックス協会は、コンテナやトランクルームなどのレンタルボックス事業の安全かつ健全な発展を目的に設立された団体であり、現在、正会員 42 社・賛助会員 21 社が加盟しています。

理事による定例会や、全会員を対象とした勉強会・懇親会の開催を通じて、同業者間のみならず関連事業者も含めた情報交換・連携の場を提供しており、業界の発展に寄与しています。

パルマは、こうした取り組みに積極的に参画し、業界全体の高度化に資する情報発信を継続しています。

#### 今後の展望

トランクルーム市場は今後も拡大が見込まれる一方で、運営の高度化や集客手法の変化など、事業者に求められる対応は一層多様化していくと考えられます。

当社は引き続き、業界のインフラ企業として、データ・サービスの両面から事業者の成長を支援し、セルフストレージ市場の発展に貢献してまいります。

#### 講演概要

日時:2026年3月27日(金)14:00~17:00

主催:一般社団法人 日本レンタルボックス協会(<https://www.rentalbox.org/>)

講演テーマ:「トランクルーム業界の直近の状況について」

登壇者:株式会社パルマ 執行役員 事業戦略本部長 下村 隆将

#### 会社概要

商号:株式会社パルマ

所在地:東京都千代田区麴町 4-5-20KSビル 5階

代表取締役社長:木村純一

資本金:600百万円(2025年9月30日時点)

上場市場:東証スタンダード・名証メイン市場 No.3461

事業内容:セルフストレージ事業向けビジネスソリューションプロバイダー

オリジナルブランド:「キーピット」「ニコニコ収納庫」

コーポレートサイト: <https://www.palma.jp/>

IR 情報: <https://www.palma.jp/ir/news/>

キーピット: <https://keep-it.jp/>

ニコニコ収納庫: <https://niconicotrunk.com/>

セルフストレージ向けポータルサイト: <https://niconico-trunk.com/>